

ようこそ

40周年

新狭山小学校へ



元気いっぱいの
新小っこ

新狭山小学校

6年

新狭山小学校って？

新狭山小学校は、1975年4月に開校し、**明るく・かしこく・仲良く**が目標の学校です。

全児童数は（2013年）623人21学級です。新狭山小学校には、特別学級の子たちもいて特別学級の子は全学年で17人のたんぼぼ学級で勉強をしています。

新狭山小の特長は、あいさつが元気なことと体育館が八角形なところです。

昔は、お茶畑・くわ畑でした。しかし、校地が23,490平方メートル・校舎11,868平方メートルという大きな学校になりました。



新狭山小学校の天じょう



新小のマスコット“ブーくん”

新小にはマスコットがいます。その名も**ブー君**。

ブー君はケヤキの木で幹に**ぶたの鼻**のようなものがあるのでそう呼ばれています。ブー君は、新狭山小学校の第一回卒業記念として第一回目の卒業生がうめたものです。今は大きな木になりとても立派ですが最初はとっても小さかったそうです。また、はじめにうめたときは校庭の真ん中にあり、とても存在感があったのですが、今でははじの方に移されています。うめ始めたときは仲良しの木とよばれ、親しまれていました。今でも全生徒に親しまれています。

校章は特産物？

学校には校章があります。新狭山小学校の校章は右の写真です。これは昭和51年に作られたもので、狭山の特産物、**お茶**をイメージしたものです

外側の5つの半月みたいなものはお茶の実を表わしていて、内側の円は**お茶の葉**をイメージしたものです。



新狭山小学校の歴史

昔の新狭山小学校は、季節のイベントや夏の夜のつどいというものがあったそうです。季節のイベントはこいのぼり集会や七夕集会があったそうです。夏の夜のつどいとゆうのは、夏休み、学校で授業なしでキャンプファイヤーやバーベキューをしたそうです。楽しそうですね！わたしもやってみたかった！！

また、昔は信号機やしゃ断機・ふみ切りなどがなく真夏でも三十度前後でとてもすすしかったそうです。

新小周辺は、横田園というお茶畑で囲まれていたそうです。近くには、くぼ川がありとても空気がきれいで星がよく見えたそうです。

きれいだったんだろうなあ～。



建設途中の新狭山小学校

新狭山小学校の校歌について

学校には各学校、校歌というものがあります。

そして、新狭山小学校の校歌はある持ちようがあります。

それは、歌が2パートに分かれていることです。

1～3年生までがソプラノパート、4～6年生がアルトパートで、高学年と低学年でソプラノとアルトに分かれています。ソプラノとアルトがハモルト、とってもきれいなんですよ。

また、歌の歌詞に出てくる「エイホー」とは登山家が秀でた山を表わしています。「英峰」から採ったということです。

新狭山小学校の校歌は、作詞:西沢 正太郎さん 作曲:荻久 保正明さん が作ったものです。

まとめ

新狭山小学校は、とっても仲のよい学校で仲良しタイムというものをしたりします。2学期には、仲良しタイムのメンバーで出し物をする、新小祭りというものもあります。

一日中授業がないのでとっても楽しめます。

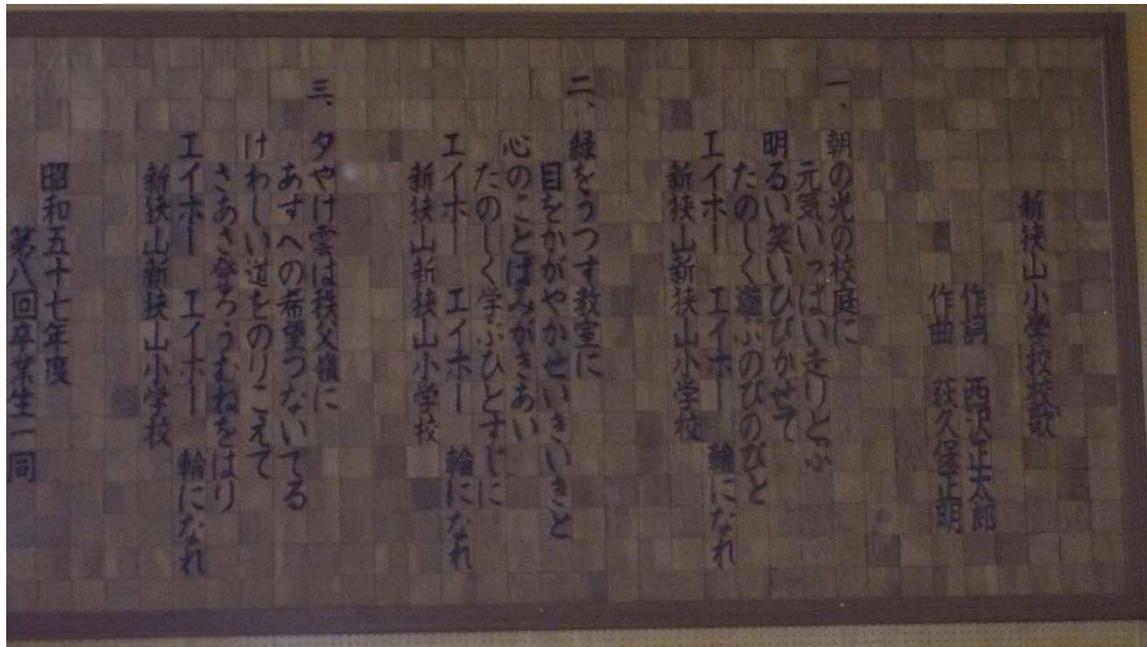
また、あいさつがたくさんできる学校ということで登校時間に代表委員会のメンバーがあいさつ運動というものを行っています。学校には、大きなあいさつの声がひびきます。

新狭山小学校は、全校生徒がとっても明るく楽しい子たちです。みんな、明るく・かしく・仲良くを目標に楽しく学校生活を送っています。





新狭山小学校校歌



堀兼小学校のみんなへメッセージ

新狭山小学校の良さは、伝わりましたか？

わたしは、新狭山小学校のことを調べて新狭山小学校の良いところがたくさんわかりました。

みなさんが見やすいように気をつけて作りました。

新狭山小学校にはいいところがたくさんあるので、ぜひ、私たちの学校にきてみてくださいね。

